

## 第58回 北九州市民体育祭ソフトボール大会要項

**趣 旨** 『市民皆スポーツ』をモットーにスポーツレクリエーションの普及、振興を図るため、ソフトボール大会を通じて、健康で明るい市民生活に寄与する。

**主 催** 北九州市、北九州市教育委員会、(公財)北九州市スポーツ協会  
特定非営利活動法人北九州市レクリエーション協会

**主 管** 北九州市民体育祭実行委員会、北九州市ソフトボール協会

**後援・協賛** 朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、西日本新聞社、

**日 時** ①令和2年10月4日(日) 試合開始 午前9時00分  
(a)一般男子(使用球革ボール クラブ、実業団、大学)  
(b)生涯別 (壮年、実年、レディース)  
(c)一般男子(使用球 ゴムボール3号)

**会 場** ひびきコスモス運動場

**参加料** (a) 一般男子革ボール 10,000円 (b) 生涯別 8,000円  
(c) 一般男子ゴムボール 8,000円

**資 格** 2020年度協会登録及び協会推薦チーム並びに市内の16歳以上の男子で編成されたチーム

### 競技規則

- 1)2020年日本ソフトボール協会オフィシャル・ルールによる。
- 2)試合は80分を過ぎて新しいイニングには入らない。
- 3)7回終了時又は80分を過ぎて同点の場合は、1回のみタイブレーク更に同点の場合は抽選とする。
- 4)得点差のコールドは適用する。

**抽 選** 北九州市ソフトボール協会において代理抽選を行います。

**参加申込み** 申込書に参加料を添えて、9月23日(水)まで現金書留で下記宛にお申込み下さい。

北九州市ソフトボール協会 遠藤武士 (TEL093-603-3032)  
(〒807-0855) 北九州市八幡西区松寿山3-9-10

# 大会開催時におけるコロナウイルス感染予防対策要領

## 1. チームへの協力要請

### A. 大会に参加する選手等が参加を自粛する事項

- a. 体温が 37.5 度以上ある者
- b. 強いだるさ(倦怠観)、息苦しさ(咳、痰等がある)、風邪症状がある者
- c. 基礎疾患をお持ちの者

### B. 大会開催への対応

- a. 除菌スプレー・除菌シート等準備ができる場合は、持参してください。
- b. マスクを着用すること。
- c. 近距離(2m以内)の会話はできるだけ避ける。
- d. 会場への車での来場の際も感染予防対策を施してください。
- e. 大会本部に本日出場する監督・コーチ・スコアラー・トレーナー・選手の名簿を提出する
- f. 受付時に全員の検温を実施する。
- g. 各自が水筒等を持参して、こまめに水分補給をする(飲み回しをしないため)
- h. 密集して大きな声で応援などしない。
- i. 試合終了後、除菌スプレー、手洗い等で除菌を励行すること。

### C. 試合中の対策

a. 試合前に監督は、バッテリーボックス前に離れて集合し、必要事項を確認する。

b. 選手は、「集合準備」でベンチ前に整列し、その場で試合前の挨拶を行い、試合

開始に臨む。

c. ヘルメット・バット・マスク等用具は、常時除菌等を行うように心掛ける。

d. 握手やハイタッチはしない。

e. マスク着用について

- ・ベンチ内、ランナコーチ、走者は、マスクを着用する。

- また、打順表の提出時も着用する。

- ・競技場内(ベンチを除く)の選手は、マスクを着用しない。

- 但し、コイントスの時、フィールディングの時及び打順表最終確認の時

は

着用する。

f. フィールド内では大きな掛け声や大声で応援などしない。

g.試合終了後挨拶は、試合前と同じようにベンチ前で整列して行う。

D. その他

a.小学生男子北九州大会(予選会)は、チーム数が同時に多数にならないように

各チームを午前と午後とに2つに分けて実施する。

b.開会式は行わない。

c.表彰・出場権付与の実施は、最小限の人数で行う。

d.大会要項の時間制限は、状況によって短縮することもある。

e.熱中症事故防止のため水分の補給はこまめにする。

f.主管協会から上記以外に指示がある時は、指示にご協力をお願いします。

※北九州市新型コロナウイルス相談ナビダイヤル

電話 0570-093-567

## ソフトボール活動中の熱中症対策

### 1. 積極的な水分補給

- ・のどの渇きを感じる前に、強制的に運動を中断して水分を補給する。
- ・水分は、水、食塩水(例:1ℓの水に塩を2g加えもの)やスポーツ飲料で補給する。
- ・飲む量は、運動を始める前に250～500mlの量を2～3回に分けて飲む、  
運動中は1回に100ml位を飲み、のどが渇く前こまめに飲む。

### 2. 熱中症の症状への対応

- ・だるい感じ、頭が痛い、吐き気がする、ふらふらする、筋肉がつるなどの症状があったら、すぐに涼しい所で休ませて、自分で飲めるようなら、水分を補給させる。
- ・衣服をゆるめて楽にさせる。
- ・風通しのよい日陰や、冷房の効いた所へ移動させる。
- ・冷たい水で冷やしたタオルを脇の下や足の付け根に置き、体を冷やします。
- ・早めに医療機関で受診させるか、特に意識障害などがあるときは、すぐに救急車を呼んで  
病院で受診させる。

平成2年8月1日

